

令和8年度（世界史探究）シラバス

教 科	地理歴史	科 目	世界史探究		
単 位 数	3	学 年	2	類 型	文系
教 科 書	詳説世界史（山川出版社）		副教材	ニューステージ世界史詳覧（浜島書店）	
学習目標	資料などを活用し、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら世界の歴史の大きな枠組みを理解させる。文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	1 文明の成立と古代文明の特質 2 中央ユーラシアと東アジア世界 3 南アジア世界と東南アジア世界の展開 4 西アジアと地中海周辺の世界形成	・ 文明誕生の条件を理解し、歴史的関係性を考察する。 ・ 中国の情勢が近隣諸国に与えた影響について理解する。 ・ 東南アジアと南アジア・中国との関係を多面的・多角的に考察する。 ・ 地中海世界の特徴や繁栄の背景を理解する。
2 学期	5 イスラム教の成立とヨーロッパ世界の形成 6 イスラム教の伝播と西アジアの動向 7 ヨーロッパ世界の変容と展開 8 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 9 大交易・大交流の時代	・ イスラム世界の特徴と周辺との関係性を理解する。 ・ イスラム世界が周辺地域に与えた影響を考察する。 ・ 東西ヨーロッパ世界の成立と変容の背景を理解する。 ・ モンゴル帝国成立の背景と、東アジアへの影響を理解する。 ・ 明の特徴とヨーロッパのアジア侵出の影響を考察する。
3 学期	10 アジアの諸帝国の繁栄 11 近世ヨーロッパ世界の動向	・ モンゴル後のアジア世界の変容を理解する。 ・ ヨーロッパ世界の変化の背景から特徴を考察する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	・ 流れや展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付け理解している。 ・ 資料から世界の歴史に関する情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・ 定期考査 ・ 授業プリント ・ 小テストなど
思考・判断・表現	・ 流れや展開に関わる事象の意味や意義などを、現代世界とのつながりなどに着目し、概念などを活用して多角的に考察できる。 ・ 歴史的課題を把握し、構想する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	・ 定期考査 ・ 授業プリント ・ 課題提出など
主体的に学習に取り組む態度	・ 流れや展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身に付けている。 ・ 多角的な考察や深い理解を通して歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。	・ 討論や発表 ・ 課題提出など